

職業と人生

責任者・コーディネーター	薬学部細胞病態生物学講座 北川 隆之 教授		
担当講座・学科(分野)	薬学部細胞病態生物学講座、医学部内科学講座心血管・腎・内分泌内科学分野、歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野、薬学部機能生化学講座、附属病院		
担当教員	北川 隆之 教授、中村 元行 教授、三浦 廣行 教授、中西 真弓 准教授、高子 徹 非常勤講師、畑澤 博巳 非常勤講師、高橋 菜穂子 非常勤講師、田村 剛 非常勤講師、奈良場 博昭 准教授、二本木 壽美子 栄養士長、川口 さち子 薬剤長、大矢 恭子 副看護部長、大竹 茂 非常勤講師		
対象学年	第1学年	期間	前期
区分	講義	時間数	21時間
単位数	1単位		

■ 学習方針（講義概要等）

薬学部を卒業後に医療人として関わることが予想されるさまざまな職業の特色や人生体験を通じて、薬学に関連する専門職の社会での役割について学び、今後の学習の意義を体得する。

■ 一般目標（GIO）

医療に関わる職業人となることを自覚し、それにふさわしい態度、技能、知識を身につけることができるようになるために必要な心構えと日常的な学習習慣を学ぶ。

■ 到達目標（SBO）

1. 医療人としての心構えと社会からの期待について理解できる。
2. チーム医療のしくみと重要性について説明できる。
3. 医薬分業のしくみと意義を説明できる。
4. 薬の専門家が社会において果たす役割を列挙できる。
5. 薬剤師と共に働く医療チームについて概説できる。
6. 医薬品の適正使用における薬剤師の役割について概説できる。
7. 医薬品の創製における薬剤師の役割について概説できる。
8. 薬剤師の活動分野（医療機関、製薬企業、衛生行政など）について概説できる。
9. 創薬研究について理解し、社会に対してどの様に貢献しているか説明できる。
10. ヒューマニズム（生と死、生命倫理）について理解できる。

■ 講義日程

【(矢) 東 1-A 講義室】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/16	月	4	薬学部 細胞病態生物学講座	北川 隆之 教授	薬学に関わる職業について(概要)
4/23	月	4	附属病院	川口さち子 薬剤長	チーム医療(1) 病院薬剤師について
5/14	月	4	歯学部 口腔保健育成学講座 歯科矯正学分野	三浦 廣行 教授	チーム医療(2) ~病院歯科医師から
5/21	月	4	薬学部 機能生化学講座	中西 真弓 准教授	薬学教育・研究者について(1)
5/28	月	4	薬学部 細胞病態生物学講座	大竹 茂 非常勤講師	製薬企業の社会的使命とMRの役割
5/31	木	3	薬学部 細胞病態生物学講座	高子 徹 非常勤講師	製薬企業の研究開発について
5/31	木	4	薬学部 細胞病態生物学講座	高子 徹 非常勤講師	製薬企業の研究開発について
6/11	月	4	医学部内科学講座 心血管・腎・内分泌 内科分野	中村 元行 教授	チーム医療(3) 病院医師から
6/18	月	4	薬学部 細胞病態生物学講座	畑澤 博巳 非常勤講師	調剤薬局の薬剤師業務と経営について
6/25	月	4	薬学部 細胞病態生物学講座	高橋 菜穂子 非常勤講師	調剤業務と地域医療
7/2	月	4	薬学部 細胞病態生物学講座	田村 剛 非常勤講師	医療行政と薬剤業務
7/9	月	4	附属病院	二本木 壽美子 栄養士長	チーム医療(4) ~栄養士から
7/17	火	4	附属病院	大矢 恭子 副看護部長	チーム医療(5) ~看護師から
8/20	月	4	薬学部 細胞病態生物学講座	奈良場 博昭 准教授	薬学教育・研究者について(2)

■ 教科書・参考書

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	スタンダード薬学シリーズ1 「ヒューマニズム・薬学入門」	日本薬学会 編	東京化学同人	2005

■ 成績評価方法

定期試験（筆記試験）、講義の出席状況とレポートなどから総合的に評価する。

■ 特記事項・その他

参考書については、図書館または細胞病態生物学講座研究室より借出し・コピー可。